Q&Aでわかる『みんなの保健』
―2020年度用小学校保健教科書について―

学研教育みらい　編集部

※この内容は，2020年度用小学校保健教科書内容解説資料として，（一社）教科書協会の教科書発行者行動規範に則って作成しています。

はじめに

今回の学習指導要領改訂では，育成すべき資質・能力を明確にしています。特に，指導内容を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」として整理し，各教科の学習を通じて，教科ごとの資質・能力を身に付けることに加え，教科の枠組みを超えた汎用的な資質・能力を高めることを求めています。

「主体的・対話的で深い学び」という言葉に表されるように，学習内容の見直しというよりも，指導の仕方（授業の進め方）の見直しが強調されていると捉えることもできます。

また，キーワードともいえる「見方・考え方」は，この汎用的な資質・能力と各教科の内容をつなぐものとして示されているだけでなく，これによって各教科の自律性が示されているものといえます。

2020年度用の教科書は，新学習指導要領に基づく最初の教科書となります。学研教育みらいでは，2020年度用の教科書について，新学習指導要領の理念を実現すべく，学習の進め方（指導の仕方）の改革に重点を置いて見直し，さらに社会の変化を踏まえて改訂を行いました。

ここでは，学研教育みらい発行の2020年度用『みんなの保健』（224学研　保健305／保健505）の特長について，Q＆A形式でわかりやすく提示します。

Q 学習の進め方（指導の仕方）について，どんな工夫をしていますか？

A

教科書全体の構成では，全ての時間を１時間２ページとしています。内容を基礎・基本に厳選し，学習課題の発見から，その解決に向けた発問・作業課題を効果的に配置し，**主体的・対話的で深い学びを進めやすく**しています。**学習の進め方は，教科書の冒頭でわかりやすく示して**います。

１時間の構成では，

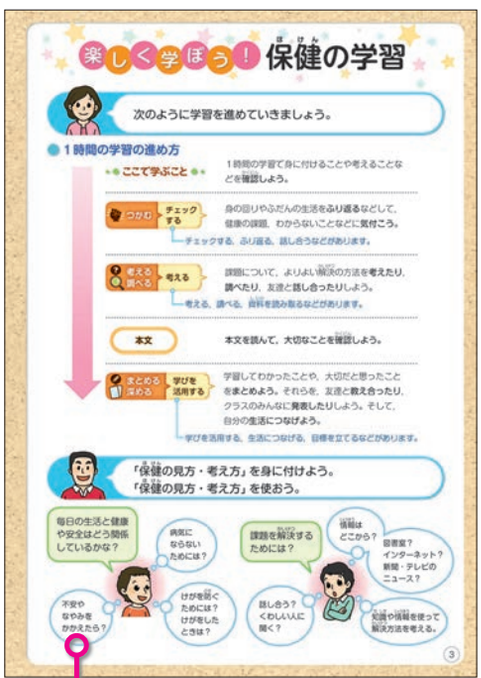
①学習内容を確認する。
②課題をつかむ，わからないことに気付く。
③解決に向けて考えたり，調べたり，話し合ったりする。
④本文を読んで，知識の確認をする。
⑤学習したことをまとめたり，教え合ったり発表したりする。また，自分の生活につなげる。

といった基本的な流れに沿った配置・構成となっています。

このように，構成そのものが学習の進め方などを表しており，**誰にとっても学びやすく，教えやすい教科書**となっています。

児童の興味・関心や実態に応じて深い学びにつなげる内容については，「もっと知りたい・調べたい」のページに掲載しています。

●学習の進め方についてのページ



5・6年 p.3

教科書の冒頭で，学習する際に見方・考え方を身に付けたり働かせたりすることを示している。（p.3 参照）

●学習の進め方に沿った，配置・構成

学習内容の確認

課題をつかむ

課題の解決に向けて，考えたり，調べたりする学習

本文によるまとめ

課題の解決に向けて，考えたり，話し合ったりする学習

運動領域との関連を図るためのガイド

新設された「技能」へのガイド

知識をまとめ，教え合ったり，生活に生かしたりする課題

5・6年 p.12～13

※この内容は，2020 年度用小学校保健教科書内容解説資料として，
（一社）教科書協会の教科書発行者行動規範に則って作成しています。

Q 見方・考え方を働かせるために，どんな工夫をしていますか？

A

教科書冒頭（p.3），各章のとびらにおいて，**児童の発言の形で見方・考え方を働かせている様子を示し，どのように考えたり話し合ったりするかがわかる**ようにしています。

また，各時間の発問や作業課題で**具体的に考え方や活動の行い方を示したり，児童が考えている様子を示したり**しています。

●見方・考え方を働かせている例

3・4年 p.3

●各章のとびらでの見方・考え方を働かせている例

3・4年 p.5

5・6年 p.33

Q 心の健康やいじめについては，どのように取り扱っていますか？

A

５年の「心の健康」において，**いじめを取り扱っています**。いじめについて，さまざまな立場・視点から考えられるように構成しています。また，**さまざまな相談窓口があることを紹介**しています。不安や悩みへの対処の仕方として位置づけられた**技能（呼吸法など）についても詳しく取り扱っています**。

●相談窓口

5・6年 p.16

●呼吸法などの技能

5・6年 p.14

●いじめに関する内容

5・6年 p.17

※この内容は，2020年度用小学校保健教科書内容解説資料として，（一社）教科書協会の教科書発行者行動規範に則って作成しています。

Q がんに関する内容については，どのように取り扱っていますか？

A

６年の「病気の予防」において，生活習慣病の学習に関連した発展的な学習内容として**がんを取り上げています**。近年推進されているがん教育の内容や現状を踏まえて，「もっと知りたい・調べたい」で，学校医や地域の教育力の活用を視野に，専門家が答える形式で構成しています。

●がんに関する内容

5・6 年 p.44

Q 防災や安全については，どのように取り扱っていますか？

A

学研教育みらいの教科書ではこれまでも，５年の「けがの防止」において，「身の回りの生活の危険が原因となって起こるけがとその防止」の発展的な学習内容として取り扱ってきました。今回はそれを**課題解決的な学習として展開できるように**しています。

「自助・共助・公助」の考えを基に，**状況や情報を基に何をすべきか，何ができるかを考えられるように**しています。

３・４年でも，巻末に「**外出するときの安全**」という資料を掲載し，防災（と防犯）に触れています。

●防災に関する内容

3・4 年 p.36

5・6 年 p.28 ～ 29

※この内容は，2020 年度用小学校保健教科書内容解説資料として，
（一社）教科書協会の教科書発行者行動規範に則って作成しています。